



栃木県の経済情勢報告

令和3年4月28日

財務省関東財務局
宇都宮財務事務所

お問い合わせ先
宇都宮財務事務所 財務課
電話番号 028-346-6301 (直通)

1. 総論

【総括判断】「**県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている**」

項目	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている	➡

（注）3年4月判断は、前回3年1月判断以降、3年4月に入ってからからの足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、下げ止まりの兆しがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている。

【各項目の判断】

項目	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響により、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている	➡
生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる	緩やかに持ち直しつつある	➡
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	下げ止まりの兆しがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	➡
設備投資	2年度は増加見込みとなっている	2年度は増加見込みとなっている	➡
企業収益	2年度は減益見込みとなっている	2年度は減益見込みとなっている	➡
企業の景況感	「下降」超となっている	「下降」超となっている	➡
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	➡
公共事業	前年を下回っている	前年を下回っている	➡

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しに向かうことが期待される。ただし、感染拡大等が地域経済に与える影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ **個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている」**

百貨店・スーパー販売額やコンビニエンスストア販売額が前年を下回っているものの、ドラッグストア販売額や家電大型専門店販売額、乗用車の新車登録届出台数などが前年を上回っている。また、宿泊や飲食サービスについては、引き続き弱含んでいるものの、緊急事態宣言の解除を受け、下げ止まりの動きもみられる。このように、個

人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている。

(主なヒアリング結果)

- 年始の初売りでの売上不調や緊急事態宣言の発出に伴う営業時間短縮のため、1~2月の売上は減少している。3月以降、時短営業の緩和により回復してきているが、例年と比べると来店客は減少しており、業況は悪い。(百貨店、中小企業)
- 1~3月は例年通り新生活需要等の売上があり、特にテレビ、エアコン、パソコン等が好調。また、引き続き巣ごもり需要やテレワーク需要もあり、堅調に推移している。(家電量販店、中小企業)
- 1~3月の売上は前年並みであるが、半導体不足により1月以降の売上が想定よりも15%程度減少している。(自動車販売店、中小企業)
- 1~2月は緊急事態宣言の影響もあり、売上は前年比6~8割減にまで落ち込んだ。栃木県の緊急事態宣言が解除された後も、首都圏からの観光客が多いこともあり、引き続き売上は伸び悩んでいる。(宿泊、中小企業)

■ 生産活動 「緩やかに持ち直しつつある」

生産活動は、鉱工業生産指数を業種別にみると、輸送機械や業務用機械は横ばいであり、生産用機械などが低下しているものの、電気機械や金属製品などは上昇しているなど、緩やかに持ち直しつつある。

- 10~12月と比較した1~3月の生産量は、特に米国やアジア(インドネシア、タイ)での需要回復により、増加している。感染症の影響で世界的に抑えられていた経済活動が動き出したことによる反動増である。(生産用機械、大企業)
- 10~12月と比較した1~3月の生産額は、取引先ごとに状況は異なるものの横ばいを維持している。半導体の影響は現状ないが、今後は取引先の減産により当社の生産額も減少する見込み。(輸送機械、大企業)

■ 雇用情勢 「下げ止まりの兆しがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている」

雇用情勢は、有効求人倍率に下げ止まりの兆しがみられるものの、感染症の影響により、依然として弱い動きとなっている。

- 昨年は従業員数が過剰気味となっていたが、今後は生産増により人手不足感が出てくると見込んでいる。(業務用機械、中堅企業)
- 先行きが見通せないことから、令和3年春は新規採用者を採用しないこととした。退職者の補充もしていない。(宿泊、中小企業)

■ 設備投資 「2年度は増加見込みとなっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」3年1~3月期

- 2年度の設備投資計画額をみると、製造業では前年比22.7%の増加見込み、非製造業では同13.7%の増加見込みとなっており、全産業では同18.5%の増加見込みとなっている。

■ 企業収益 「2年度は減益見込みとなっている」 (全規模) 「法人企業景気予測調査」3年1~3月期

- 2年度の経常利益(除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」)をみると、製造業では前年比10.8%の減益見込み、非製造業では同4.0%の増益見込みとなっており、全体では同5.0%の減益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「『下降』超となっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」3年1~3月期

- 企業の景況判断BSIを現状判断についてみると、全規模・全産業で「下降」超となっている。なお、先行きについて、全規模・全産業でみると、3年4~6月期に「上昇」超に転じる見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を下回っている」

- 新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲住宅いずれも前年を下回っており、全体として前年を下回っている。

- 1月は、緊急事態宣言再発出の影響で集客に苦戦したが、2月以降は人の動きも増加し、新たに販売開始した分譲地もあったため、前年と比較した受注高は若干増加している。一方、景気の先行きが不透明なことから、ローン借入への不安感も出ている。(住宅建設、大企業)

■ 公共事業 「前年を下回っている」

- 前払金保証請負金額をみると、県は前年を上回っているものの、国、市町は前年を下回っており、全体として前年を下回っている。

■ 企業倒産 「件数及び金額は前年を下回っている」



栃木県の経済情勢報告

資料編

令和3年4月28日

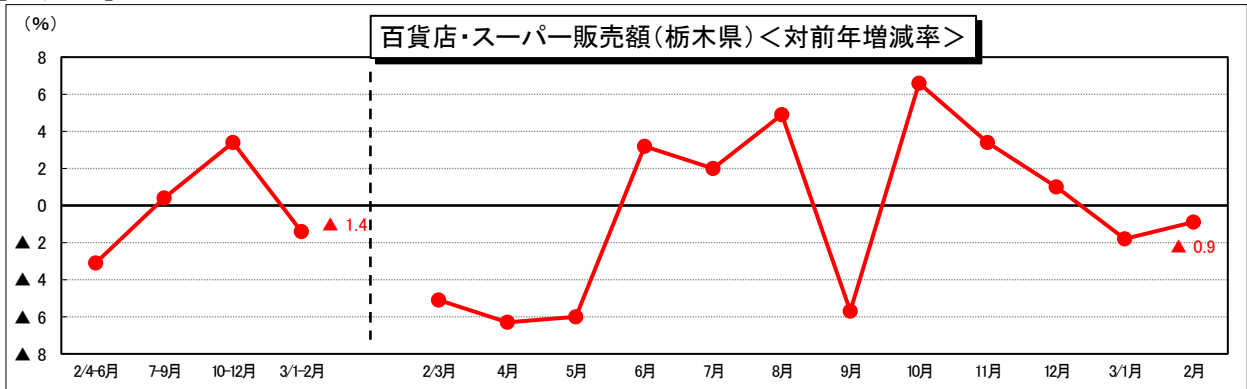
財務省関東財務局
宇都宮財務事務所

お問い合わせ先
宇都宮財務事務所 財務課
電話番号 028-346-6301 (直通)

1. 個人消費

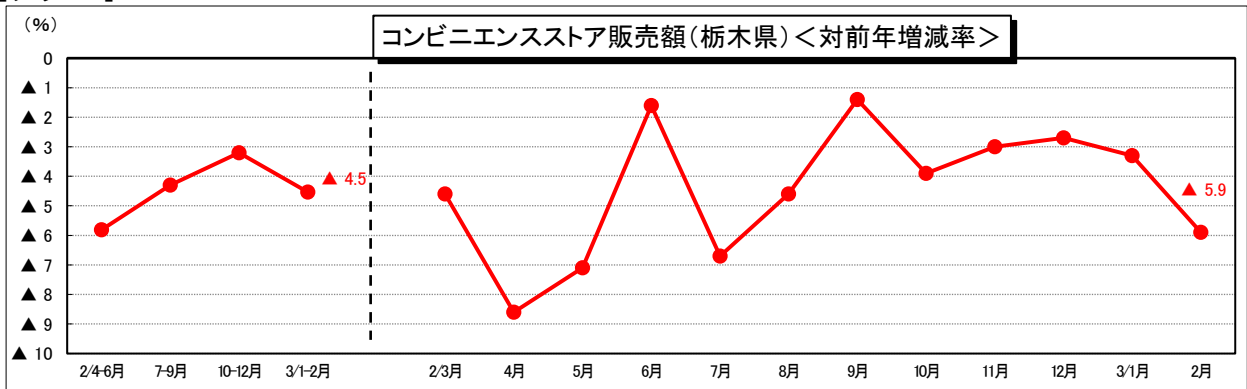
新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、
緩やかな持ち直しの動きが続いている

[グラフ1]



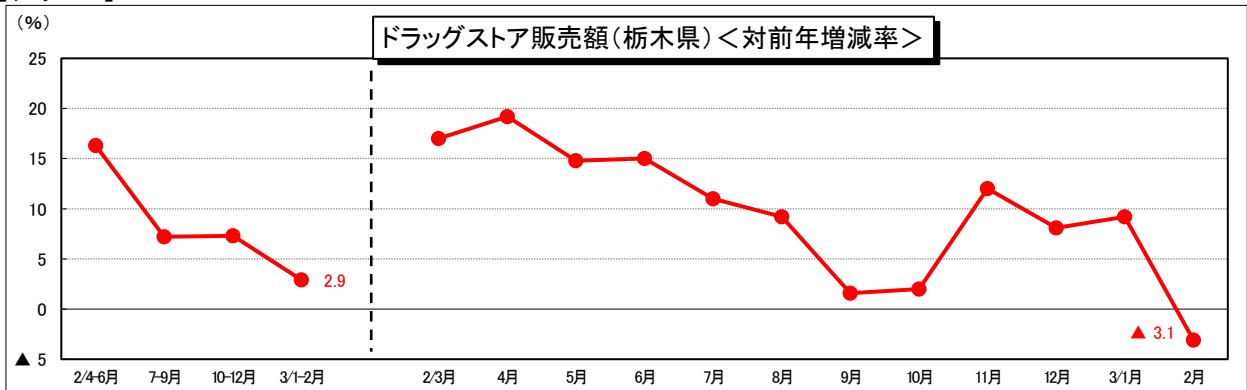
出典：「商業動態統計」(経済産業省)を加工 ※全店ベース

[グラフ2]



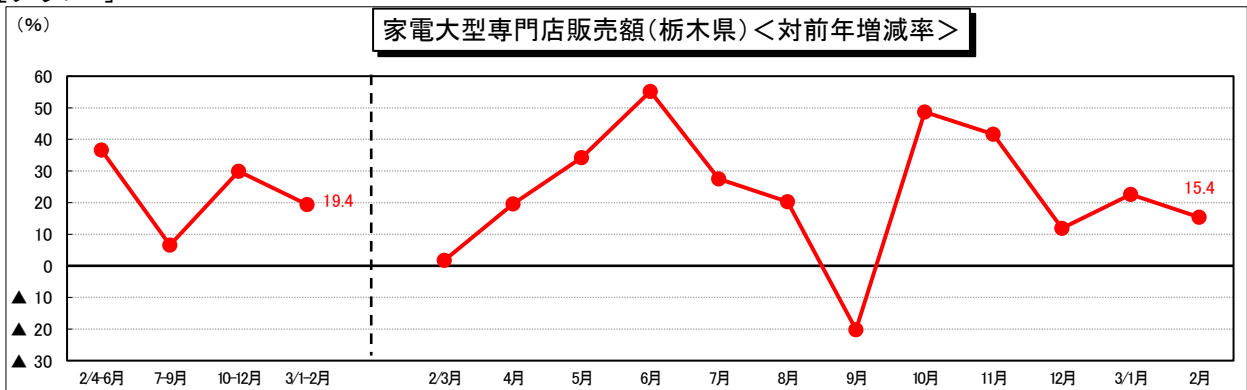
出典：「商業動態統計」(経済産業省)を加工 ※全店ベース

[グラフ3]



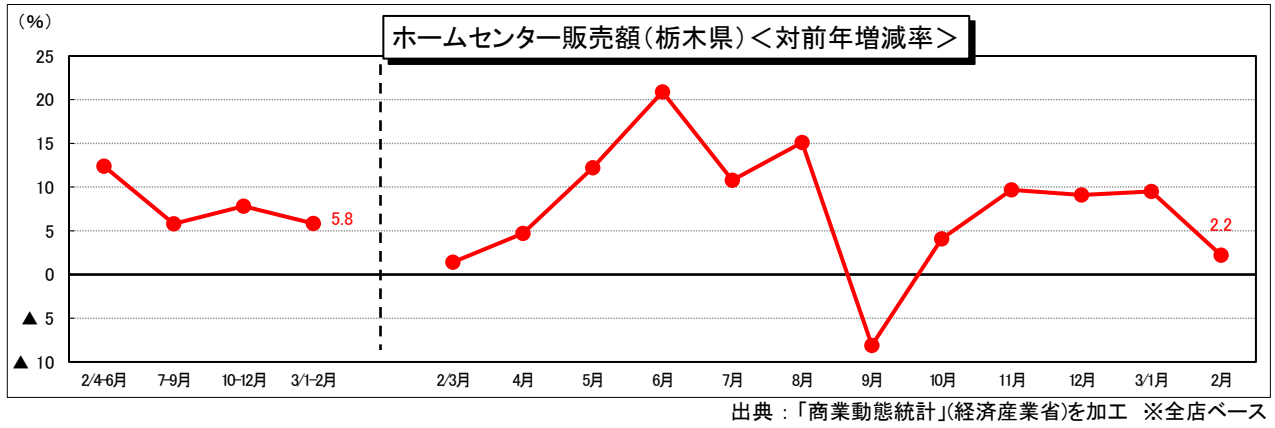
出典：「商業動態統計」(経済産業省)を加工 ※全店ベース

[グラフ4]

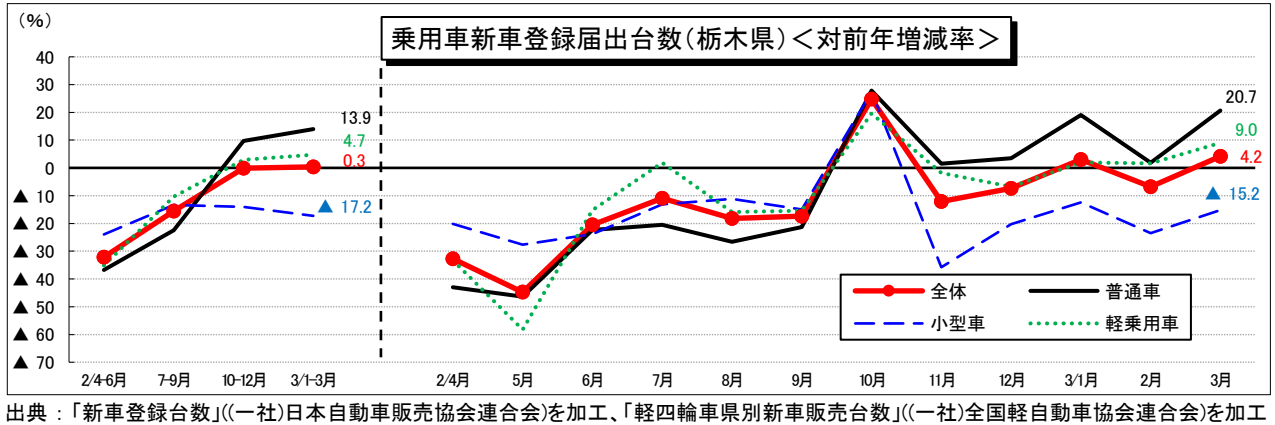


出典：「商業動態統計」(経済産業省)を加工 ※全店ベース

[グラフ5]



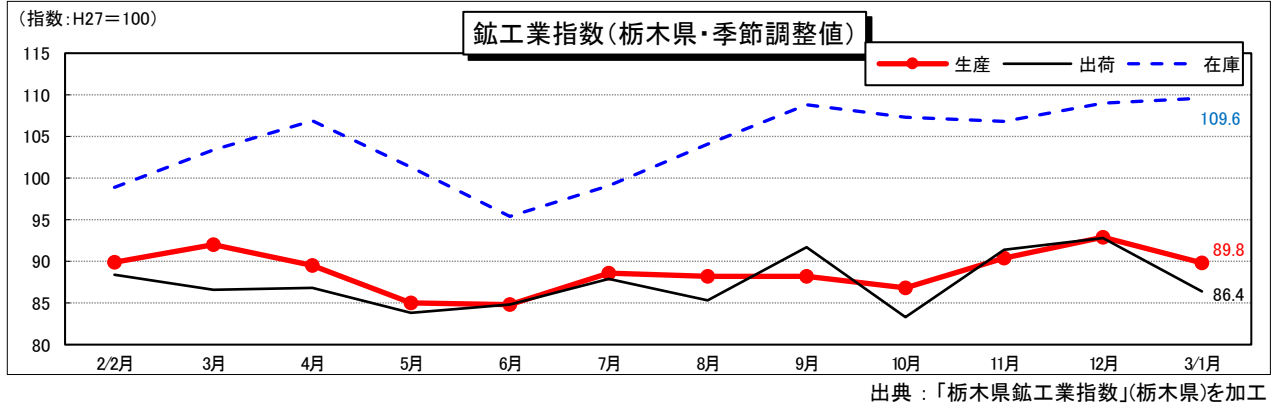
[グラフ6]



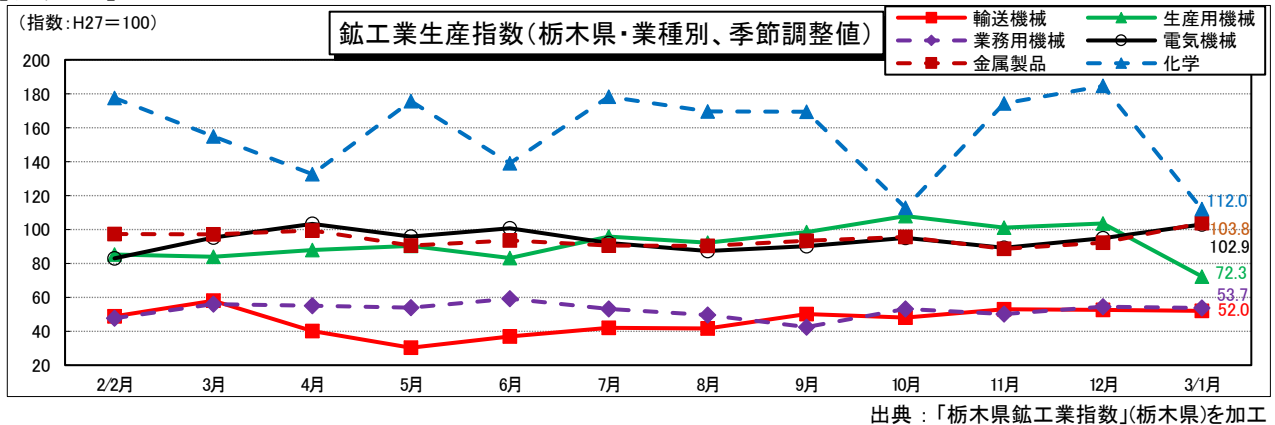
2. 生産活動

緩やかに持ち直しつつある

[グラフ7]



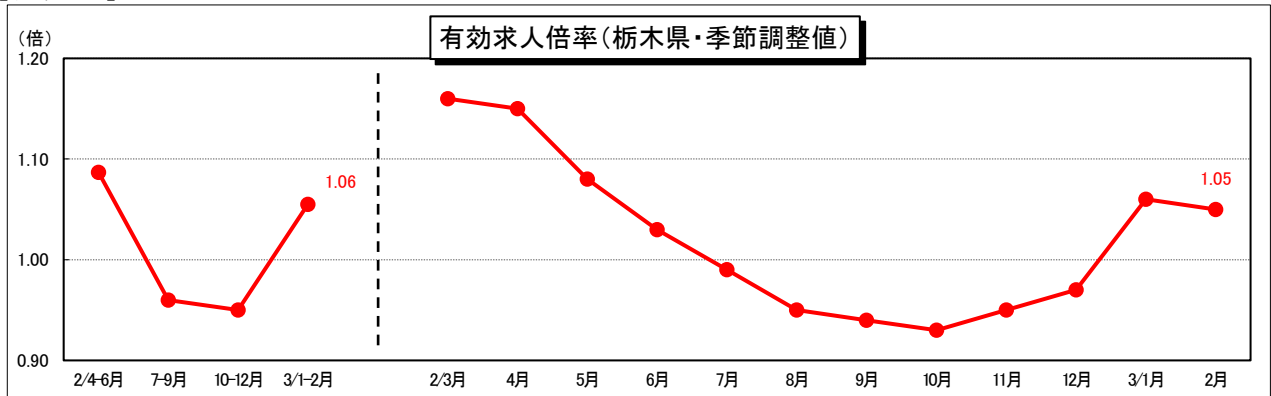
[グラフ8]



3. 雇用情勢

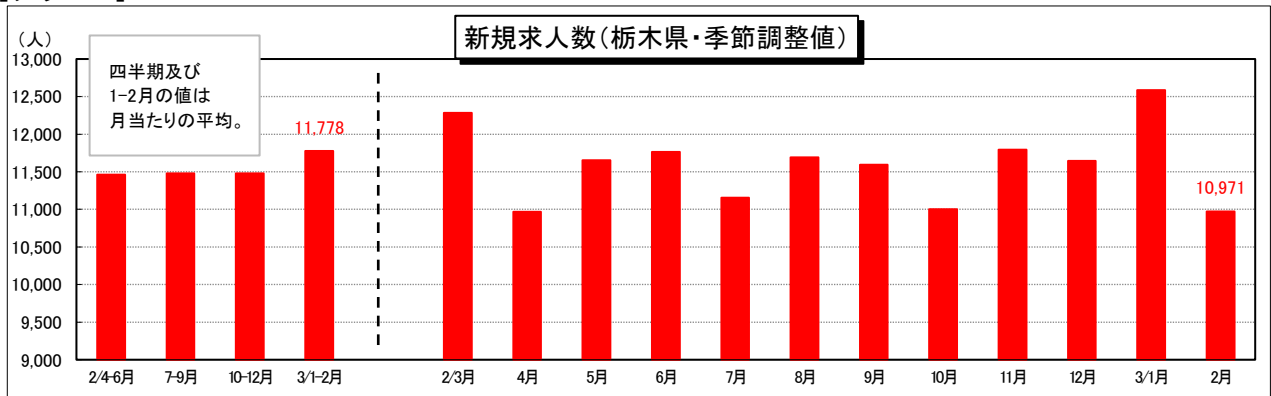
下げ止まりの兆しがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている

[グラフ9]



出典：「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」(厚生労働省)を加工 ※新規学卒者を除きパートタイムを含む

[グラフ10]

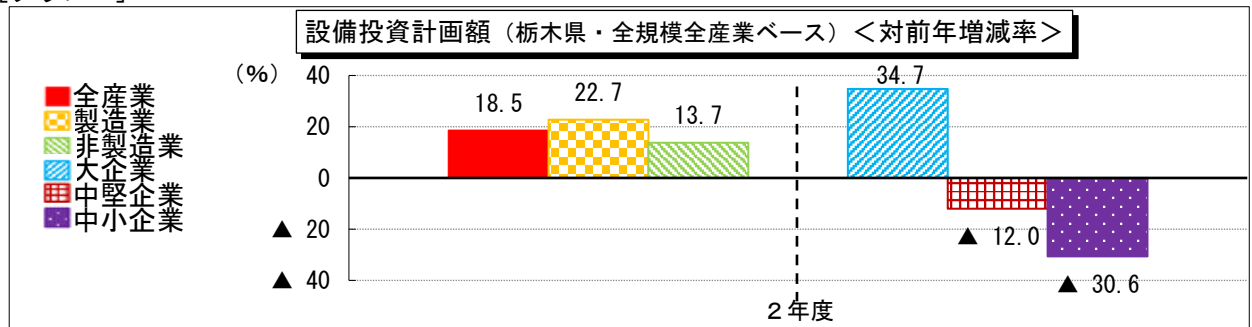


出典：「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」(厚生労働省)を加工 ※新規学卒者を除きパートタイムを含む

4. 設備投資

2年度は増加見込みとなっている

[グラフ11]

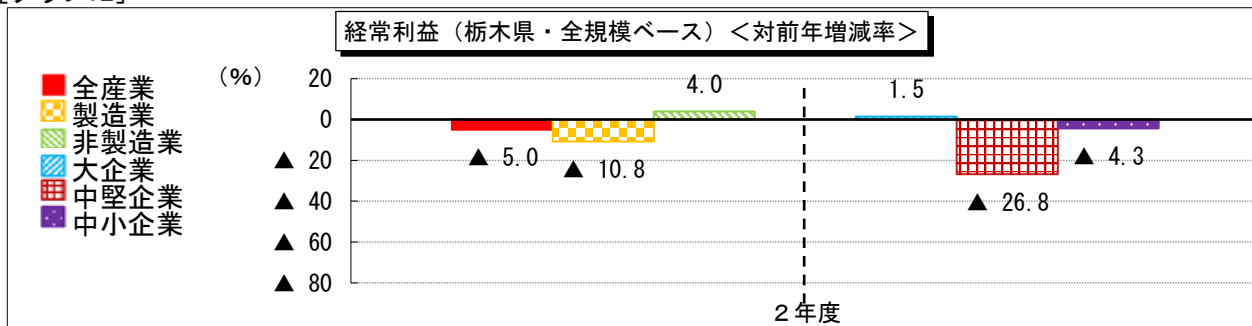


出典：「法人企業景気予測調査(令和3年1~3月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

5. 企業収益

2年度は減益見込みとなっている

[グラフ12]

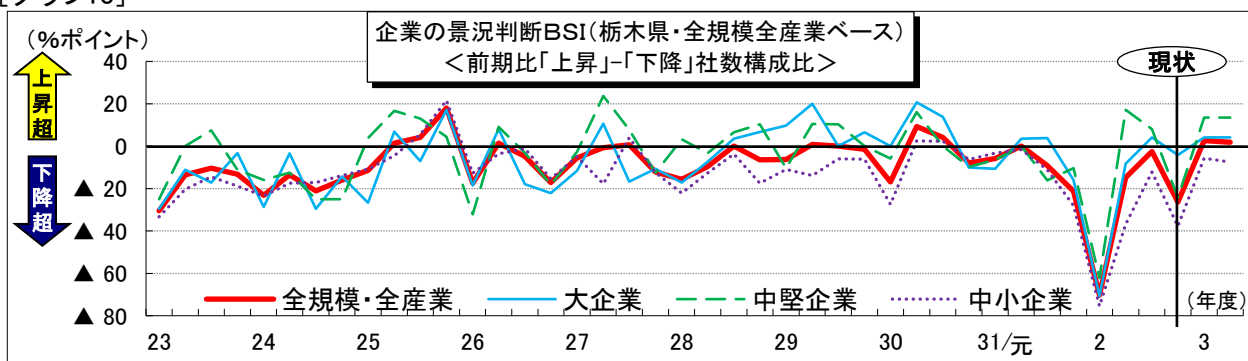


出典：「法人企業景気予測調査(令和3年1~3月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

6. 企業の景況感

「下降」超となっている

[グラフ13]

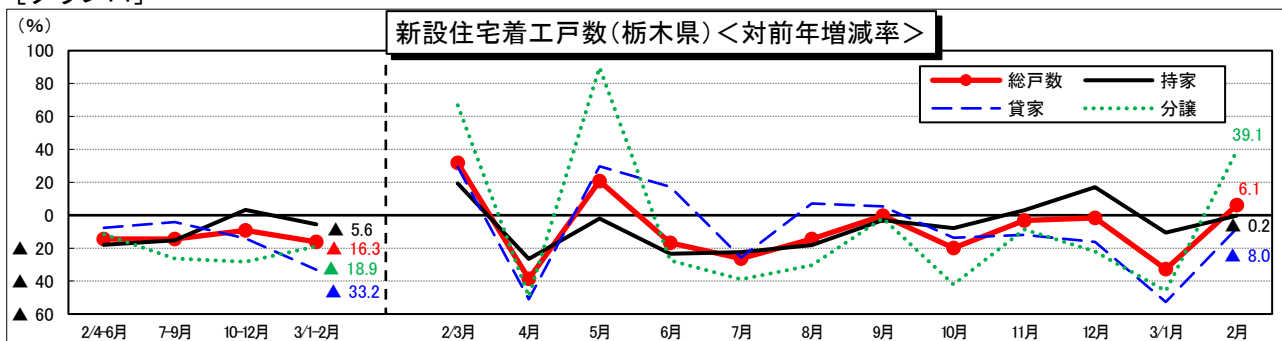


出典：「法人企業景気予測調査(令和3年1～3月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

7. 住宅建設

前年を下回っている

[グラフ14]

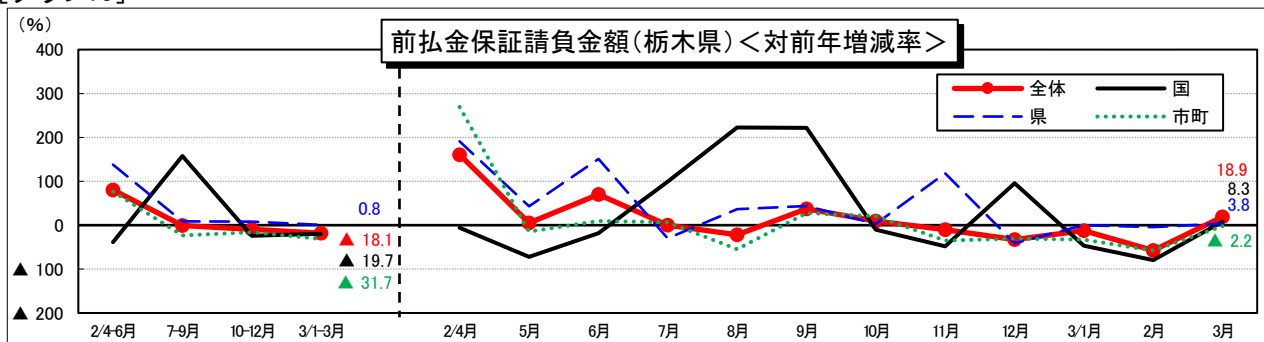


出典：「住宅着工統計」(国土交通省)を加工

8. 公共事業

前年を下回っている

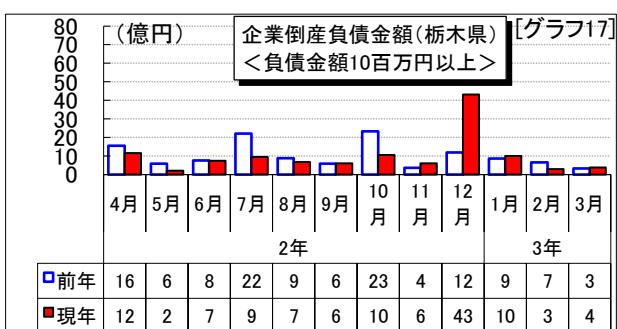
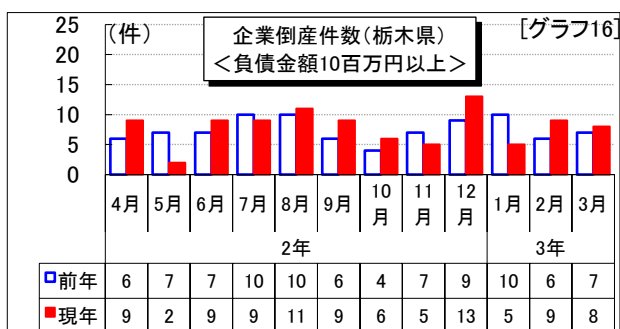
[グラフ15]



出典：「公共工事前払金保証統計」(北海道建設業信用保証㈱、東日本建設業保証㈱、西日本建設業保証㈱)を加工

9. 企業倒産

件数及び金額は前年を下回っている



出典：「栃木県内企業倒産整理状況」(㈱東京商工リサーチ 宇都宮支店)を加工